市民の皆様へのメッセージ

本日，岡山県から笠岡市で初めて新型コロナウイルス感染症の感染者が確認されたと発表がありました。
笠岡市内在住の４０代女性会社員で１２月８日に発症し，１２月１０日にＰＣＲ検査を実施，１２月１１日に陽性が確認され，症状は軽症で現在入院中です。

改めて強く申し上げますが，市民の皆様におかれましては，不確かな情報に惑わされず，正しい情報に基づいて冷静に行動するようお願いいたします。新型コロナウイルス感染症は誰もがどこでも感染する可能性があります。特に感染された方や濃厚接触者とされた方，そのご家族，医療関係者などへの誹謗中傷，人物の特定などは絶対に行わないでください。

市民の皆様におかれましては，日頃から感染防止対策の徹底にご協力いただき，心から感謝申し上げます。引き続き，手指消毒やマスクの着用，三密の回避など、感染予防対策に努めていただきますようお願いいたします。

さらに，感染拡大地域への不要不急の旅行，大人数での飲み会などは控えてください。また，感染リスクが高いとされている食事中においては，歓談時のマスク着用をお願いいたします。

倦怠感やのどの違和感，発熱，味覚異常など自覚症状がある場合には，外出せず，かかりつけ医や新型コロナウイルス受診相談センター（備中保健所井笠支所：0865-69-1675）へ相談してください。

今後とも笠岡市においては，岡山県と連携し，一層の感染防止対策を図るとともに，市民の皆様へ速やかに情報を発信してまいります。

全国的に第３波とも言われる感染急拡大の時期に入ってきており，医療体制が非常にひっ迫する深刻な状況になりつつあります。笠岡市では初めての感染者が確認された状況ですが，この重要な時期を市民一丸となって乗り越えるため，引き続き，これまで以上に感染予防対策の徹底をお願いいたします。

令和２年１２月１２日
笠岡市長　小林嘉文